



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年11月11日

東

上場会社名 株式会社大紀アルミニウム工業所 上場取引所
 コード番号 5702 URL <http://www.dik-net.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 隆章
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長 (氏名) 小川 泰司 (TEL) 06-6444-2751
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月7日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	83,739	15.1	1,741	63.3	1,371	35.0	790	33.7
27年3月期第2四半期	72,781	15.2	1,066	△1.9	1,015	12.6	591	48.2

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 636百万円(△17.6%) 27年3月期第2四半期 772百万円(△42.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	19.09	18.80
27年3月期第2四半期	14.28	14.06

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	80,744	23,719	29.0
27年3月期	79,472	23,296	29.0

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 23,445百万円 27年3月期 23,039百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	5.00	8.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	168,000	1.6	3,780	24.8	3,020	3.1	1,820	△16.3	43.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、 除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	43,629,235株	27年3月期	43,629,235株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	2,209,668株	27年3月期	2,207,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	41,420,456株	27年3月期2Q	41,427,029株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、本四半期決算短信(添付資料)P. 2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成28年3月期の個別業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	113,000	4.0	2,250	18.1	2,390	3.5	1,570	47.9	37.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融・経済政策を背景に、企業業績や雇用情勢の改善が見られるなど景気は緩やかな回復傾向で推移しました。一方、欧州債務問題の再燃や中国をはじめとする新興国経済の減速が顕著となり、世界経済の下振れ懸念など先行きは不透明な状況で推移しました。

こうした環境のもと、当社グループの大手需要先である自動車メーカーは、国内では需要が伸び悩んだものの、米国・欧州等の堅調さを受けて回復基調で推移しました。

この結果、当社グループの第2四半期連結売上高につきましては、アルミニウム二次合金地金480億9千万円（前年同期比9.0%増）、商品・原料他356億4千8百万円（前年同期比24.4%増）で、これらを併せた売上高総額は837億3千9百万円（前年同期比15.1%増）となりました。

収益面につきましては、アルミニウム市況の相場下落により、製品及び原材料の在庫評価損を計上したものの、製品と原料の価格差が改善されました。その結果、経常損益は13億7千1百万円の利益となり、親会社株主に帰属する四半期純損益は7億9千万円の利益を計上することとなりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ2億6千1百万円増加し、620億1千8百万円となりました。これは主に現金及び預金が5億9千9百万円、受取手形及び売掛金が10億6千2百万円、その他流動資産が1億5千3百万円増加したことと、商品及び製品が7億3千5百万円、原材料及び貯蔵品が8億3千2百万円それぞれ減少したことによるものであります。

② 固定資産

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ10億1千万円増加し、187億2千5百万円となりました。これは主に有形固定資産が8億6千2百万円、のれんが1億3千1百万円それぞれ増加したことによるものであります。

③ 流動負債

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ10億6千3百万円増加し、455億6千3百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が6億1千7百万円、短期借入金が1億2千5百万円それぞれ増加したことによるものであります。

④ 固定負債

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2億1千5百万円減少し、114億6千1百万円となりました。これは主に繰延税金負債が8千7百万円増加したことと、長期借入金が3億2千1百万円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億2千3百万円増加し、237億1千9百万円となりました。これは主に利益剰余金が5億8千3百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の通期の業績予想につきましては平成27年5月13日に「平成27年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（平成27年11月11日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<p>(連結の範囲の重要な変更)</p> <p>連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動はありません。</p> <p>当社は、当第2四半期連結会計期間より、東京アルミセンター株式会社を株式取得により子会社化したため、連結の範囲に含めております。</p> <p>なお、当第2四半期連結累計期間は貸借対照表のみを連結しております。</p>

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<p>(会計方針の変更)</p> <p>「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。) 及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、 第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。</p> <p>当第2四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書においては、連結範囲の変動を伴う子会社株式の取得関連費用に係るキャッシュ・フローは、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に記載しております。</p> <p>企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。</p> <p>この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2百万円減少しております。</p>

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,755	4,354
受取手形及び売掛金	36,658	37,720
商品及び製品	10,687	9,952
仕掛品	196	197
原材料及び貯蔵品	9,185	8,352
繰延税金資産	155	171
その他	1,121	1,275
貸倒引当金	△2	△5
流動資産合計	61,757	62,018
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,252	11,429
減価償却累計額	△6,637	△6,842
建物及び構築物(純額)	4,615	4,587
機械装置及び運搬具	21,245	21,841
減価償却累計額	△17,227	△17,624
機械装置及び運搬具(純額)	4,017	4,217
工具、器具及び備品	1,206	1,260
減価償却累計額	△778	△827
工具、器具及び備品(純額)	428	433
土地	3,541	4,091
リース資産	506	665
減価償却累計額	△176	△232
リース資産(純額)	330	432
建設仮勘定	42	76
有形固定資産合計	12,975	13,838
無形固定資産		
のれん	-	131
その他	89	87
無形固定資産合計	89	219
投資その他の資産		
投資有価証券	3,820	3,748
長期貸付金	8	4
退職給付に係る資産	394	392
繰延税金資産	23	23
その他	620	712
貸倒引当金	△217	△214
投資その他の資産合計	4,650	4,667
固定資産合計	17,715	18,725
資産合計	79,472	80,744

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,805	8,423
短期借入金	33,409	33,534
未払金	1,087	893
未払法人税等	597	456
未払消費税等	91	263
未払費用	1,069	1,076
賞与引当金	205	247
その他	232	667
流動負債合計	44,499	45,563
固定負債		
長期借入金	10,389	10,068
役員退職慰労引当金	29	11
退職給付に係る負債	90	96
リース債務	257	284
資産除去債務	125	126
繰延税金負債	626	714
その他	156	159
固定負債合計	11,676	11,461
負債合計	56,176	57,024
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,346	6,346
資本剰余金	8,838	8,838
利益剰余金	6,053	6,637
自己株式	△741	△747
株主資本合計	20,496	21,074
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,383	1,320
繰延ヘッジ損益	45	8
為替換算調整勘定	926	878
退職給付に係る調整累計額	187	162
その他の包括利益累計額合計	2,542	2,370
新株予約権	148	148
非支配株主持分	109	126
純資産合計	23,296	23,719
負債純資産合計	79,472	80,744

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	72,781	83,739
売上原価	69,450	79,520
売上総利益	3,331	4,219
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,096	1,182
役員退職慰労引当金繰入額	1	1
賞与引当金繰入額	51	51
その他	1,115	1,242
販売費及び一般管理費合計	2,264	2,477
営業利益	1,066	1,741
営業外収益		
受取利息	30	74
受取配当金	55	72
貸倒引当金戻入額	56	1
技術指導料	26	28
鉄屑売却益	51	40
その他	102	65
営業外収益合計	323	281
営業外費用		
支払利息	277	327
手形売却損	2	15
為替差損	56	264
その他	37	44
営業外費用合計	374	651
経常利益	1,015	1,371
特別利益		
固定資産売却益	2	1
投資有価証券売却益	40	-
受取補償金	-	25
特別利益合計	42	26
特別損失		
固定資産除売却損	28	40
特別損失合計	28	40
税金等調整前四半期純利益	1,030	1,358
法人税、住民税及び事業税	192	536
法人税等調整額	237	13
法人税等合計	429	549
四半期純利益	600	808
非支配株主に帰属する四半期純利益	9	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	591	790

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	600	808
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	227	△62
繰延ヘッジ損益	143	△36
為替換算調整勘定	△150	△48
退職給付に係る調整額	△26	△24
持分法適用会社に対する持分相当額	△22	-
その他の包括利益合計	171	△172
四半期包括利益	772	636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	765	619
非支配株主に係る四半期包括利益	7	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,030	1,358
減価償却費	681	826
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△56	△1
賞与引当金の増減額(△は減少)	48	37
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1	△18
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	4
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△79	2
受取利息及び受取配当金	△86	△146
支払利息	277	327
為替差損益(△は益)	37	176
持分法による投資損益(△は益)	3	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△40	-
固定資産除売却損益(△は益)	25	38
売上債権の増減額(△は増加)	△4,341	△1,052
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,149	1,453
仕入債務の増減額(△は減少)	1,520	724
未払金の増減額(△は減少)	354	△147
未払費用の増減額(△は減少)	231	8
その他	195	△260
小計	△2,343	3,331
利息及び配当金の受取額	86	146
利息の支払額	△281	△332
法人税等の支払額	△234	△659
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,773	2,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,562	△664
有形固定資産の売却による収入	5	15
投資有価証券の取得による支出	△7	-
投資有価証券の売却による収入	77	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	-	111
短期貸付金の回収による収入	40	0
その他	△1	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,449	△536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	3,418	△751
長期借入れによる収入	1,657	500
長期借入金の返済による支出	△1,173	△1,170
自己株式の純増減額(△は増加)	△1	△0
配当金の支払額	△124	△207
その他	△31	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,744	△1,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38	△31
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△516	245
現金及び現金同等物の期首残高	3,380	3,747
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,864	3,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。